

項 目	内 容	留 意 事 項
準備工	・作業内容の確認 ・作業場所の確認 ・作業人員の確認 ・保護具の確認 ・使用車輛の点検	・指示の内容確認 ・安全打合せ書による。 ・KY活動
作業開始	・無線を一宮管制で開局し、指示箇所へ向かう。 ・指示箇所に到着したら、矢印板、ラバコンを設置しこれより後尾警戒作業に入る事を本部と一宮管制に連絡する。現場交代する場合は、連絡車を安全な場所に駐車し、安全を確かめ速やかに交代を行う。 ・交代が完了したら、規制本部へ交代完了の連絡を入れる。	・待機時は、一般車から見えるので節度ある態度で待機する事。 ・渋滞が確認できた場合は、本部に連絡して指示を仰ぐ事。
作業終了	・作業終了、撤収の指示が本部より来たら、安全を十分確保し、規制材の撤去作業を行い、作業終了後本部、一宮管制に連絡し現場を離脱する。	・現場から撤収する場合は、安全を十分確認し、本線に流入する。 ・使用した規制材等は、現場に忘れ物が無いように確認する。
後片付け	・基地に帰着したら、無線を閉局し、本部へ連絡を入れる。 ・所定の場所に車輛を返納しプレートを返却する。	・燃料を満タンに補給する。 ・車輛収納時は、誘導をきちんと行う。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
作業員	1	名	矢板板				ヘルメット	矢板板
保安員	1	名	ラバコン				反射(自発光)チョッキ	ラバコン
							反射スバツ	
							発煙筒	
							黄旗	
							警笛	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.車輛の誘導を確実に行う。
- 2.作業に合った保護具を使用する。
- 3.単独行動、勝手な行動は行わない、必ず本部の指示を受け行動する。
- 4.車輛の回送時は、制限速度を守って行うこと。
- 5.一人作業の禁止